



中学部 作業学習集中週間

5月11日(月)～15日(金)まで、中学部では「作業学習集中週間」でした。中学部の保護者の方は、13日(水)が進路懇話会でしたので、その様子をご覧になられた方もみえたかと思えます。

中学部では、将来の就労に向けて、「働くことに関心を持ち、働く喜びを感じる」「仲間と協力すること」などを目標に、週2回各2時間、作業学習に取り組んでいます。小学部から中学部に進学して、授業として新しく加わるのがこの作業学習です。



私もその様子を参観しながら、特に小学部のときの姿がまだ心に残っている1年生の子どもたちの真剣な表情、一生懸命に取り組んでいる姿に、「成長」という言葉の意味を実感したところです。また、昨年度まではなかなか仲間と一緒に活動ができなかった生徒が、今回は自分から「こんにちは」とあいさつをしてくれて、その作業班の班長をまでやっている姿にも心打たれました。焦らずその子の成長を願って支援を続けていけば、必ずその子のもっている力が現れてくるんだ、ということを確認させられました。



「頑張っているね」と声をかけると、うれしそうな顔で応えてくれたり作っている物を説明してくれたりしましたが、先生方に指導してもらったり褒めてもらったりしながら、子どもたちは少しずつ働くことの喜びを知っていきます。この作業学習が、高等部での本格的な作業学習につながり、1、2年生の「企業内作業学習」、3年生の「現場実習」(今年度は第1回が6/11から始まっています)、そして就労に向けて進んでいくこととなります。



小学部の保護者さんには、まだまだ先のことと思われるかもしれませんが、中学部、高等部の作業学習なども、来校されたときに少し覗いていただくと、将来のお子さんの姿を思い描くことができるかと思います。そんなご希望があれば、気軽にお声かけください。

